



「合併一周年を迎え 南丹市の魅力づくりを」

南丹市長 佐々木 稔納

新年、明けましておめでと
うございます。

市民の皆さまには、ご家族
おそろいでお健やかに新春を
お迎えのことと、お喜び申し
上げます。

昨年は、南丹市誕生という
スタートの年にあたり、皆さ
まには格別のご理解とご協力
をいただき市政を進めること
ができました。心から感謝と
お礼を申し上げます。

さて、昨年を振り返ります
と、佛教大学との地域連携協
定書の締結、京都新光悦村や
八木町での企業進出、本年四
月に四年制大学として発足さ
れる京都医療科学大学の文部
科学省の認可など、新しいま
ちづくりが動き出しました。

また、新市建設計画をより
具体的に進めるための南丹市

総合振興計画の策定に向けた
議論を活発に行っていたい
ており、今般、まとまりまし
た南丹市行政改革大綱とも連
動させながら、より市政を発
展させようと決意を新たにし
ているところであります。

南丹市の将来を担う子ども
たちが健全に育ってくれる環
境づくりや、皆さまが将来を
通じて、安心して暮らしてい
ただけるまちづくりに向け、
諸施策を進めてまいりたく思
っております。

何よりも市民の皆さまに
「合併してよかった」と感じて
いただける南丹市にするため
には、地域資源に磨きをかけ
ながら、南丹市ならではの魅
力を生み出していかなければ
なりません。

幸い、私たちのまち、南丹